



CLOSE UP VOICE

株式会社 ネットコム
代表取締役 渡会 宏明 さん

デジタルの力で地方中小企業は
開花できると信じています

デジタルシフトやDX推進が叫ばれる昨今、IT人材不足などを理由に対応が遅れている中小企業や地域社会に向けて、豊富な経験と高い技術力により、最新技術を駆使したシステム・アプリ等の開発、若いエンジニアの育成に尽力する「株式会社ネットコム」。同社の先進的かつ地域密着の挑戦を紹介しつつ、中小企業がIT新時代を生き抜くためのお話を伺った。

地域密着型の
パートナー企業を目指す

——貴社の事業内容を教えてください。
渡会 ▶ 独立を機に、8名の仲間と共に企業向けのシステム開発会社として2000年に創業いたしました。以来、お客様の声に耳を傾け、真摯に応え続けることにより、お客様と共に成長を遂げ、現在では40名を超えるエンジニアが活躍しています。この場を借りて、ご支援ご指導いた

いただきました皆様に感謝を申し上げます。

——主要な事業は3つあります。第一に、企業向けシステム開発業務です。提案から設計・開発・運用・保守までをトータルで提供しています。第二に、スマホタブレットなどのアプリ開発やクラウドシステムの最新技術にも対応したサービスを提供しております。あらゆるニーズにお応えしています。最後に、ホームページやECサイトの制作・開発です。お客様によて

は出来上がったシステムではなく、打合せを密にしながらアジャイル方式で開発し、快速に運用ができるよう、要望に沿ったシステムを提供しております。

——また弊社は開発業務だけでなく、パソコンやタブレット、サーバーなどのハードウェアの導入、ネットワーク構築、保守サービスなど、お客様の事業活動をITで支えています。

——競合他社と比較した際の、貴社の強みを教えてください。

渡会 ▶ 販売管理や在庫管理システムなど、東三河でも数少ない業務システムをはじめとした、自社ブランドのパッケージシステムやクラウドサービスを提供している点が強みの一つです。例えば、病院や介護施設だけでなく、家庭でも継続的にリハビリテーションが取り組めるアプリ「リハビリ」や、受信したFAXの内容をAIによって自動判別する「AIFA」など、多数の自社ブランドを取り揃えています。また、VRやAIといった最新技術の導入に積極的であり、その技術を地元を中心に提供している地域密着型のIT企業である点も特長です。

——さらに、豊富な経験や技術力、最先端IT技術を活用し、ビジネス展開だけでなく、人々が安全安心な暮らしを送れるような社会の実現につ

ながる事業にも挑戦しています。例えば、国立研究機関と災害医療の知識やノウハウが学べる学習アプリの開発を行っており、最新のプロジェクタでは、重度障害者支援システムの開発に携わらせていただきました。以前は、重度障害者がキーボードの操作やコミュニケーションをとるためには、口や指の動き、視線などを読み取る専用機器が必要でした。しかし我々は、ゲームにも使用されるカメラを活用することで、この先手軽に家庭でもご利用いただける機器の導入を実現するための開発に取り組んでいます。

——他にも、豊橋市・株式会社サイエンスクリエイト・豊橋技術科学大学の産学官連携事業で開発に携わらせていただきました。インフルエンザ「シミュレーション」映像がテレビニュースで当たり前のようには報道されていますが、こちらは新型コロナウイルス感染症が流行する以前の2018年にリリースされた骨伝導マイクを使用する、世界初の感染リスクを可視化したアプリになります。当初は、医療機関や介護施設へ市の健康政策課の方がインフルエンザ感染症対策の出席授業を行う際に、実際にVRで体験するために開発されました。現在では、今後の感染症対策に有効であるとして、全国の医療機関から

Masaki Nakano

INTERVIEW



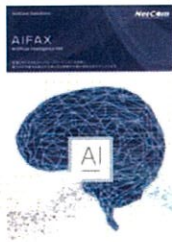
株式会社 ネットコム
豊橋市間屋町26-1
0532-34-0100

渡会 ◆愛知・岐阜・三重・静岡の東海4県に東京を加えた地域からなる、中小IT企業130社により組織された「中部アイティ協同組合」の常任理事としての活動です。特に東三河の15社から構成される豊橋支部では、IT関連イベントの開催を主な活動目的とし、若いエンジニアの育成とIT技術の普及による地域産業の活性化を目指しています。それらの活動が認められ、昨年10月に愛知県知事賞を受賞いたしました。

— 貴社が描く将来のビジョンを教えてください。
渡会 ◆魅力溢れる企業が多くある東三河ですが、その一方で企業の潜在能力が発揮されていないのが現状です。この課題に対して我々はデジタルの力によって、中小企業の力を開花させることができると信じています。すなわち、デジタルを最大限利用することにより、新規顧客の開拓、商圏の拡大、さらには海外とつながるサポートもネットコマのミッションの一つだと考えています。我々は東三河地域の新しい飛躍はすでに始まっていると実感しており、デジタル革命によって得られる効果を東三河のお客様と共に創り出していきたいと考えています。

— 経営理念を教えてください。
渡会 ◆経営理念に掲げているのが「同事」です。お客様と同じ立場、同じ気持ちになって、共に考え、共に悩み、お客様の発展のために、より良い提案をさせていただくように努め、最も信頼されるパートナー企業でありたいと考えています。これには、人財育成が重要であると考え、一人ひとりが会社を代表する技術者であるという意識を持ち、「誠心誠意・一生懸命」をモットーに、チーム一丸となってお客様の課題解決へ取り組んでいます。

SOFTWARE PRODUCTS



— 新技術の導入や先進的な取り組みなど、チャレンジングな企業風土があるようですが、どのような組織づくりを大切にしていますか。
渡会 ◆開発には役職の関係なく、社員全員が同じ土俵で技術論を戦っており、自由な発言を認め、面白いアイデアがあれば積極的に採用していますので、非常に風通しの良い職場環境です。私自身もシステム

— 貴社が描く将来のビジョンを教えてください。
渡会 ◆魅力溢れる企業が多くある東三河ですが、その一方で企業の潜在能力が発揮されていないのが現状です。この課題に対して我々はデジタルの力によって、中小企業の力を開花させることができると信じています。すなわち、デジタルを最大限利用することにより、新規顧客の開拓、商圏の拡大、さらには海外とつながるサポートもネットコマのミッションの一つだと考えています。我々は東三河地域の新しい飛躍はすでに始まっていると実感しており、デジタル革命によって得られる効果を東三河のお客様と共に創り出していきたいと考えています。

— 経営理念を教えてください。
渡会 ◆経営理念に掲げているのが「同事」です。お客様と同じ立場、同じ気持ちになって、共に考え、共に悩み、お客様の発展のために、より良い提案をさせていただくように努め、最も信頼されるパートナー企業でありたいと考えています。これには、人財育成が重要であると考え、一人ひとりが会社を代表する技術者であるという意識を持ち、「誠心誠意・一生懸命」をモットーに、チーム一丸となってお客様の課題解決へ取り組んでいます。

— 経営理念を教えてください。
渡会 ◆経営理念に掲げているのが「同事」です。お客様と同じ立場、同じ気持ちになって、共に考え、共に悩み、お客様の発展のために、より良い提案をさせていただくように努め、最も信頼されるパートナー企業でありたいと考えています。これには、人財育成が重要であると考え、一人ひとりが会社を代表する技術者であるという意識を持ち、「誠心誠意・一生懸命」をモットーに、チーム一丸となってお客様の課題解決へ取り組んでいます。

お客様と同じ立場、同じ気持ちになって、共に考え、共に悩み、お客様の発展のために、より良い提案をさせていただくように努め、最も信頼されるパートナー企業でありたいと考えています。

— DXに関して、この地域が抱える課題はありますか。
渡会 ◆DXとは、デジタル技術を使って新たな価値を創造することです。中小企業の場合は、データを活用した新たなビジネスの仕組みを創造しなければなりません。DXへの取組みを、大変大掛かりでコストがかかると思われているように見受けられます。しかし、本来は「何を実現したいか」が最も大切です。そのため、その目的の実現にどのようなデータが必要で、どのデジタルツールの導入が最適なのかを考えなければなりません。実際に何から始めれば良いのか、

— 地域密着型の企業として、他にどのような地域に根ざした取り組みをされていますか。
渡会 ◆DXに関して、この地域が抱える課題はありますか。DXとは、デジタル技術を使って新たな価値を創造することです。中小企業の場合は、データを活用した新たなビジネスの仕組みを創造しなければなりません。DXへの取組みを、大変大掛かりでコストがかかると思われているように見受けられます。しかし、本来は「何を実現したいか」が最も大切です。そのため、その目的の実現にどのようなデータが必要で、どのデジタルツールの導入が最適なのかを考えなければなりません。実際に何から始めれば良いのか、

